

# 地域のもりから学ぶ森林づくり2013

## 「森林の生物多様性を学ぶ」 第三回森林教室

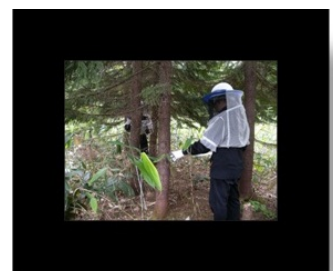
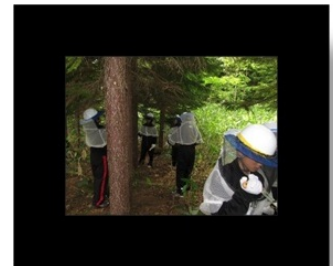
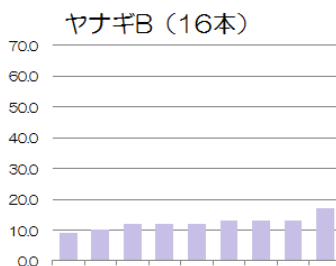
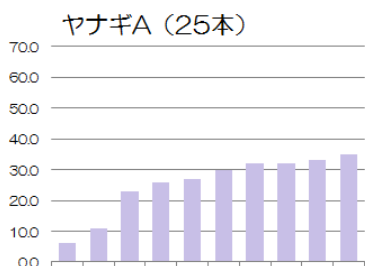
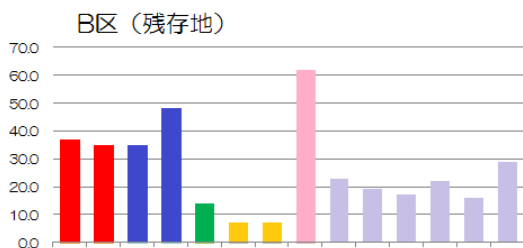
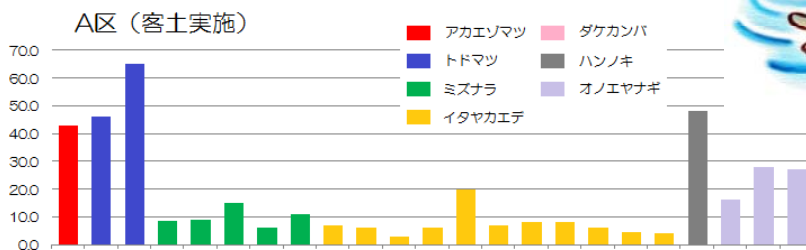


### 森を知り 森を育む

第3回森林教室は7月12日（金）に奥定山溪国有林で行いました。

今回は、この奥定山溪に設定されている試験地が植栽を行ってから3年経過しており、「試験地に植栽した樹種のプロット別残存及び生長量を調べよう」と題して初めて調査を行いました。

調査後は近くの造林地で「森林づくり体験（枝払い）」を実施しています。普段使っていない鋸を使用しての作業ですが、無事終了し「おもしろかった」との感想も聞かれました。



### 調査結果は？

設定されている試験地は全部で5m×5mの中に、盛り土（客土）を施したA区、直接地面に植えたB区、ヤナギを25本植えたヤナギA区と16本のヤナギB区です。また、無施業地も同じ大きさで設定

しています。調査結果は左の表のとおりですが、植栽した木は当然ですが後から自然発生した木も対象として調査しています。また、木1本づつにナンバーテープを付して名前をつけてあり、今後の調査では個別の成長差が解るように実施しました。果たして来年以降はどう変化していくのでしょうか。